［事例］

神奈川県相模原市

簡易型宅配ボックス配付事業

［オリジナルデザイン OKIPPA 制作］［住民へ無償提供］

施策	簡易型宅配ボックス配付事業 取り組みに関するページ（相模原市 HP）
概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止、再配達削減で CO2 排出削減などをめざし、「非対面受取」啓発として簡易宅配ボックス無償提供。5,000 世帯へ OKIPPA を無償提供
説明	新しい生活様式の一つである「宅配の非対面受取（相模原市 HP）」の普及・啓発を通じ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に繋がる効果や、再配達削減による環境負荷低減などを目的とする「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した施策です。 再生ポリエステル素材を 30%使用して製造した「相模原市オリジナルデザイン OKIPPA」を市民 5,000 世帯に無料配付しました。
担当部署	相模原市役所 環境政策課
対象 申込期間 募集数 発送時期 応募受付方法 アンケート デザイン	一宮市内在住の方で、アンケートに協力できる世帯 第 1 期（11 月 1 日～11 月 30 日） 第 2 期（12 月 1 日～12 月 31 日） 5,000 個　※各期 2,500 名を抽選にて決定 抽選対象　11,502 件（倍率　約 4.6 倍） 抽選対象　7,429 件（倍率　約 3.0 倍） 2020 年 12 月～3 月（発送をもって抽選結果の発表に代える） ・WEB応募フォームより応募（応募専用ページ） ・応募用紙に必要事項を記入のうえ事務局へ郵送 ①　応募者を対象に事前アンケートを実施 ②　配付から 1 か月経過後を目途に配付者を対象に事後アンケートを実施 簡易宅配ボックスは再生ポリエステル 30%で製造した「OKIPPA」（Yper 株式会社製） 市の色「みどり」をベースカラーとし、市の木「けやき」や、市の鳥「ひばり」などをイメージした相模原市オリジナルデザイン。
成果	応募者及び配付者を対象としてアンケートを実施 【応募者アンケート結果】【当選者アンケート結果】（※次ページに結果抜粋）
ご参考	2020 年 10 月 21 日発表プレスリリース 全国で初めて再生ポリエステル素材を使用した簡易型宅配ボックス（OKIPPA）を相模原市が採択 ～ 相模原市オリジナルデザインの 5,000 個無料配付で「非対面受取」啓発 ～

RENU®	再生ポリエステル素材「RENU®」を 30%利用して製造した OKIPPA は、利用すればするほど地域の低炭素化の促進と、繊維廃棄物の有効活用による循環型経済を実現します。
その他	啓発チラシ／パネルを市内に配付・掲示、SNS 広告含め、積極的に広報活動を行いました。

アンケート結果

相模原市は、簡易型宅配ボックス配付事業の効果検証および今後の啓発事業の基礎資料とするため、応募者および当選者を対象としてアンケートを実施しました。

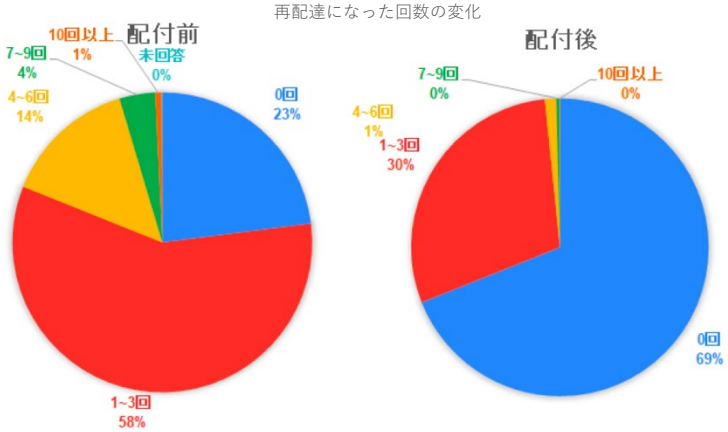
応募者へのアンケート結果（抜粋）（有効回答18,931件）

- 応募者の世代は、30～50 代の各年代の割合がいずれも 20%超（全体の 71%）
- 応募者の 61%が週 1 回以上の宅配を利用すると回答
- 再配達の状況は、「3 割程度再配達になる」と回答した世帯が約 38%、「半分以上再配達となる」が約 33%、「ほぼすべて再配達となる」との回答が約 19%
- 宅配ボックスを導入していない理由は、「宅配ボックスは知っていたが、どれが良いかわからなかった」が約 54%、ついで「宅配ボックスの金額が高いと感じていた」が約 44%、「防犯面など性能に不安を感じていた」が約 31%、「宅配ボックスを知らなかった」が約 21%と回答

当選者へのアンケート結果（抜粋）

- コロナ禍における宅配受取への不安やストレスがなくなった、または改善したと回答した当選者の割合は 76%。（有効回答 2,223 件）
- 宅配ボックス配付後、再配達回数が「1～3 回以下」が 99%となった。「再配達の回数 0 回」の世帯の占める割合は 3 倍に増加。（利用前 18,931 件、利用後 2,027 件）

宅配ボックス配付前と配付後約 1 か間
再配達になった回数の変化

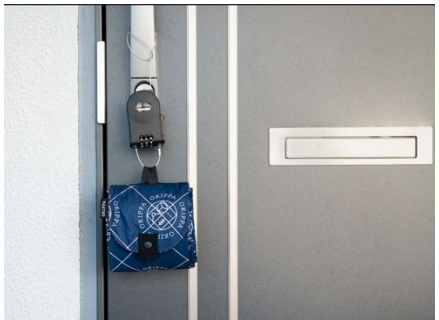


その他自治体様の OKIPPA 採用事例（2020 年度）

（プレスリリース）

- 2020 年 8 月 25 日
  沖縄県北中城村の全国初「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」での OKIPPA 採用事例
- 2020 年 9 月 24 日
  大津市、OKIPPA 2000 個を住民に提供～中核市初の新型コロナ感染地方創生臨時交付金活用事例
- 2020 年 10 月 22 日
  再生ポリエステル素材配合の置き配バッグ OKIPPA を一宮市が 3,000 部無料配付～ 新型コロナ感染リスクと再配達時の環境負荷の低減をめざす ～

置き配バッグ「OKIPPA」

OKIPPA は煩雑な再配達受け取りを不要にする吊り下げ式簡易宅配ボックスで、不在中だけでなく在宅時でも非対面で荷物の受け取りが可能な、大容量で畳むとコンパクトな吊り下げ式バッグ型の置き配バッグです。
低再配達率で環境負荷の少ないエシカルで持続的な社会を構築するため、住居環境に関わらず玄関先に馴染み、コスト的な負荷や運用の負担が少なく、気負わずに使い始められ、より長く使っていただける宅配ボックスをめざしています。利用 20 回目でカーボンニュートラルとなることが LCA にて実証されています。

- 置き配バッグ「OKIPPA」について
- 官公庁・自治体様とのコラボレーションについて
- OKIPPA の「盗難サポート」について
- OKIPPA の「置き配保険」について
  （Yper 株式会社／東京海上日動火災保険株式会社共同開発）